

氏名(本籍)	Siti Raudhatul FADILAH (インドネシア共和国)		
学位の種類	博士(工学)		
学位記番号	甲第426号		
学位授与年月日	令和6年9月24日		
学位授与の要件	学位規則第4条第2項		
研究科・専攻名	工学研究科・基盤工学専攻		
学位論文題目	Enhancing Network Performance in Mixed Motorcycle Traffic: Leveraging Route Choice Behavior of Motorcyclists through Traffic Information Provision 二輪車混合交通流における道路ネットワークパフォーマンスの向上に関する研究: 道路交通情報提供を通じた二輪車の経路選択行動特性の活用に着目して		
論文審査	(主査) 高知工科大学	教授	西内 裕晶
	高知工科大学	教授	高木 方隆
	高知工科大学	准教授	赤塚 慎
	立命館大学	教授	塩見 康博(外)
	広島大学	教授	力石 真(外)

審査結果の要旨

1. 論文の評価

公開論文審査会にて、以下の通りの意見があった。

- MFD解析の際に、交通流率の単位をMEUへ変更していることのアドバンテージは何か?
- 今後、交通シミュレーションで得られた結果を実際のデータで解析できることを期待する。
- 道路ネットワークのパフォーマンスを比較した指標とその意味を明確にしてほしい。
- 交通シミュレーションでの解析でMFDを用いた意義と理由を明確にしてほしい。
- MFDが当初提案された時の考え方と今回のMFDの使い方の整合性を明確にしてほしい。
- 描画したMFDで自由流領域にて一度流率が落ちた原因を考察してほしい。
- 所要時間情報の信頼性が100%だとすると、なぜ所要時間情報提供に従う二輪車が100%の時に交通流率が最も向上する理由を明確にしてほしい。
- 二輪車が情報提供に従う程度(compliance rate)と情報提供の関係性について、今回のシミュレーション分析での位置づけ(設定方法)を明確にしてほしい。
- 二輪車の経路選択モデルを構築しているが、二輪車が多く存在するときの四輪車の同様の行動モデルの構築も今後検討してほしい。

2. 審査の経過と結果

- (1) 令和6年6月26日 5名の審査委員のもと協議され、博士後期課程委員会で学位論文の受理を決定した。
- (2) 令和6年8月23日 公開論文審査発表会及び最終試験を実施した。
- (3) 令和6年9月4日 博士後期課程委員会で学位授与を可とし、教育研究審議会で承認された。